

【令和8年4月1日より開始】妊婦を対象とした定期予防接種

RSウイルス感染症予防接種 (母子免疫ワクチン)のご案内

▶RSウイルス感染症とは

乳幼児が感染すると重症化することがあります。また、小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、2歳までにはほぼ全ての乳幼児が少なくとも1度は感染するとされています。症状は発熱、鼻水、咳などですが、重症化することがあります。

▶母子免疫ワクチンとは

妊婦の方に接種すると母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時からRSウイルスに対する予防効果を得ることができるワクチンです。

(予防接種に関する詳しい内容は裏面をご覧ください。)

○定期接種の対象

接種時点(令和8年4月1日以降)で、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦

※過去の妊娠時にRSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことのある方も対象です。

○費用:公費(無料)

※接種券兼予診票を利用せずに接種した場合は全額自己負担となります。
(自費で接種した場合の助成制度等はありません。)

○定期接種を受ける方法

- ①小松市すこやかセンターより接種券兼予診票を受け取る(母子手帳交付時にお渡しします)。
- ②妊婦健診で受診している医療機関へ接種について相談し、接種を行う医療機関へ予約をする。
- ③接種の際に接種券兼予診票と母子手帳を医療機関へ提出する。

○RSウイルス母子免疫ワクチン個別接種医療機関

医療機関名	住所	電話番号
あらしクリニック	若杉町	22-0301
川北レイクサイドクリニック	今江町	22-0232
恵愛みらいクリニック	光町	24-6111
小松市民病院	向本折町	22-7111
森田病院	園町	21-1555
山上小児科クリニック	日の出町	20-2320



余裕をもって医療機関へ
ご予約ください。

※県外医療機関において接種する場合

詳しくは市ホームページの「県外定期予防接種の助成について」をご確認ください。

(注意)接種前に手続きが必要です。



厚生労働省ホームページ



小松市ホームページ

お問合せ先
小松市すこやかセンター
住所:小松市向本折町へ14-4
電話:0761-21-8118